

病院データ

住所	〒070-8644 旭川市花咲町7丁目4048番地
URL	https://asahikawa.hosp.go.jp/
連絡先(窓口)	事務部 管理課 庶務班長(代表) 103-kanri@mail.hosp.go.jp
病床数	310床
専門研修指導医数	18人
臨床研修指導医数	18人
外来患者数	299人/日※令和4年度(2022年度)実績
入院患者数	217人/日※令和4年度(2022年度)実績
給与(月額)	58万円



専門研修プログラム

内科

国立病院機構旭川医療センター 内科専門研修プログラム

急性期および慢性疾患について、入院から退院まで経時的に診断・治療に関わることが出来ます。さらに看取りを含めた訪問診療にも携わることで、全人的医療を経験することが出来ます。将来専攻する専門研修(呼吸器疾患・消化器疾患・膠原病疾患・神経疾患)も可能です。

(連携施設)

【病院】国立病院機構函館病院/国立病院機構北海道医療センター/市立旭川病院/留萌市立病院/市立稚内病院/
国立病院機構仙台医療センター/国立病院機構仙台西多賀病院

院長から

当院は内科病床が多く、内科医師も全体の3分の4をしめる病院です。内科研修に必要なほとんどの診療科があり、脳神経内科や膠原病など他院では必ずしも研修が容易ではない診療科もあります。不十分な領域は院外研修を行っています。症例は豊富であり、多種多様な疾患の経験も可能です。総合内科は主に在宅診療に力を注いでおり、訪問診療の研修も可能です。常勤の病理医が在籍しており、剖検も比較的容易に行うことができます。当院の若手の先生方には、当院での研修のみで専門医を取得した先生が多数いらっしゃいます。内科医を目指したい先生にとって、内科専門医からサブスペの専門医取得まで可能な体制となっています。旭川医療センターで研修する皆様をお待ちしています。



院長 木村 隆

臨床研究部長から



臨床研究部長
鈴木 康博

当院は310床の中規模の病院ですが、呼吸器疾患・消化器疾患・膠原病疾患・神経疾患などの豊富な症例を経験することが出来ます。

将来これらの疾患を専門にする診療科を目指している研修医の方々に貴重な研修の場を提供することが出来ます。

北海道道北地域の医療の発展のために、私達と一緒に歩んでくれる先生方を待っています。

専攻医から

私は旭川医療センターで2年間の初期研修を終えて、そのまま内科専攻医として勤務しています。3年目以降は大学に戻る人が多い中で不安もありましたが、他の施設での研修も行う事で様々な症例を経験する事が出来たので、今となっては本当に良かったと思っています。J-oslerを終えるのは大変ですが、旭川医療センターは内科専門医を取得できるようにしっかりとサポートしてくれる病院です。当院を選挙肢の一つとして考えていただくと嬉しく思います。

専攻医 金子 未波

